

令和6年度第1回 ほっとおおつち運営推進会議報告書

開催日時	令和6年5月22日(水) 14時00分～14時50分
開催場所	ほっと おおつち
出席者	地域住民代表1名、役場職員1名、学識経験者1名、事務局3名
1 開会	
2 定足数の確認	
⇒委員3名出席	
⇒委嘱状交付	大槌町 長寿社会課 地域包括支援センター所長
⇒人事異動報告	令和6年4月から管理者変更
3 議題	
(1) 運営推進会議委員の紹介	
(2) 利用状況について	
管理者より別紙資料にて、今年度4、5月分の利用状況と実績について説明する。	
・4月は、新規契約1件。他に、施設見学1件。	
季節の変わり目ということもあり、利用中に発熱等の体調変化が見られ、帰宅した利用者数名。他の方は変わりなく過ごされている。	
・5月は、新規相談はないが、4月に契約した方が5月より利用開始となり、登録件数17件となった。	
現在、入院中の利用者1名。退院が決まったわけではないが、本人、自宅に戻りたい意向や、身体状況が変わっており、介護度の見直しをした方が良いと入院先より連絡あり。介護保険区分変更の申請と、状態の確認等を家族に連絡を取って行う。	
(3) 介護度の割合について	
管理者より、令和6年4月、5月現在の介護度の割合について説明する。	
・今後は、ほっとおおつちのチラシ配布や掲示板へ掲示、各地区での民協会議に参加するなどをを行い、周知活動していくことを情報共有する。	
⇒質問・意見	
意見：自治会にて地域へ配布したチラシの字が小さいと住民から声があがった。工夫が必要。月額利用料金など、数値的な部分が1番気になる。わかりやすく記載するのも良い。	

回答：貴重なご意見ありがとうございます。

チラシ配布用はA4サイズで配布。掲示板への掲示用はA3サイズで対応するなど検討していきたい。引き続き、ご意見がありましたら、今後もよろしくお願ひします。

(4) ヒヤリハット及び事故の報告 事故報告 2件

① 90代、女性、要介護3

日時 令和6年4月15日(月)9時35分頃

場所 施設玄関前

発生状況 朝の送迎時で、送迎車から利用者を降ろした時に、利用者の手が送迎車についていることに気づかず、自動車のドアを閉めてしまい、左手の薬指を出血させてしまった。止血処置を行い、すぐに家族に報告後、病院を受診する。

原因 利用者が、車体から離れていたかの確認が不十分であった。

再発防止策 自動車のドアを閉める際は、利用者が車体から離れていることを確認する。

⇒質問・意見

職員への注意喚起は徹底した。しかし、起こるべき事故ではない。今後、職員間での確認を徹底する。

質問：運転していた職員が、降車介助についたのか。

回答：運転した職員は、他の利用者対応を行っていたため、他の職員が降車の対応を行った旨を説明。

② 90代、女性、要介護5

日時 令和6年5月5日(日)15時15分頃

発生状況 朝のミーティング時、勤務表の利用者の予定を確認した際に、利用者本人の名前が無かったため、利用日ではないと思い込んでしまい、朝の迎えに行かなかった。午後に、家族が迎えに来たことで、利用日であったことに気づいた。

管理者に報告し、管理者がすぐに自宅に訪問をし、本人の状態確認と家族に謝罪を行った。

原因 勤務表の記載のみで判断してしまった。

再発防止策 ①勤務表を作成後に、作成した職員以外の職員が記入漏れはないか、再確認を行う。

②その日の利用者の確認を行う際は、勤務表のほか、パソコンのソフトの利用状況など、他のツールと照らし合わせて確認を行う。

⇒質問・意見

意見：5月連休で利用者が少なく、当日利用者の把握不足に繋がったのではないかと。

「再確認」と記載があるが、しっかりと対応内容等、記録する事を徹底した方がよい。

回答：当利用者は、家族の勤務状況により、利用日が決まるため、決まった曜日での利用ではないことを説明。今後は、委員からの意見を受け、再発防止に努める

(5) 主な行事、レク活動の紹介(4～5月)

⇒質問・意見

意見：「花見」の写真は利用者が多いようだが、事前に利用者や家族へ周知していたか。

レクリエーション、特に外出レクリエーションなどは利用者間で話題になり、利用回数の数字にも繋がっていくと思われる。

回答：利用者本人、家族への周知は行っている。また、当日のうちに写真はプリントし利用者も閲覧できるようにもしている。今年度も、ほっとおおつち便りを地域の掲示板へ掲示させて頂き、レクリエーションの様子などみて頂ければ幸いです。

(6) その他

・次回の開催日

令和6年7月下旬 14:00～(予定)

場所：ほっと おおつち

以上